

2027年合格目標
不動産鑑定士講座

REAL ESTATE APPRAISER



マイページ登録↑

受講ガイド

2025年6月～2027年8月

配付対象コース

2年本科生MAX	上級本科生
2年本科生 Plus	上級本科生(短答付)
1.5年L本科生 Plus	上級答練本科生
1.5年L本科生	上級答練本科生(短答付)
1.5年本科生	論文直前本科生
1年本科生	アクセス本科生
10ヶ月本科生	アクセスα・βパック
短答本科生	アクセスαパック
論文本科生	アクセスβパック
論文本科生B	

TAC

不動産鑑定士本試験について

必ずご確認ください

不動産鑑定士本試験は毎年1回、短答5月第3日曜日、論文8月第1土曜日～月曜日（令和7年度参考）に実施されます。本試験の流れにつきましては令和7年度を参考にいたしまして下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

○ 受験願書の配布（令和7年度参考）

2025年2月5日（水）～3月7日（金）

○ 受験申込受付（令和7年度参考）

（郵送）2025年2月6日（木）～3月7日（金）（持参不可）
(インターネット) 2025年2月6日（木）～3月7日（金）
国土交通省電子申請システムにて受付

○ 受験料（令和7年度参考）

13,000円（電子申請の場合12,800円）

○ 試験日（令和7年度参考）

短答式試験 2025年5月18日（日）／論文式試験 2025年8月2日（土）～8月4日（月）

○ 受験資格（令和7年度参考）

制限なし

○ 合格発表（令和7年度参考）

短答式試験…2025年6月25日（水）／論文式試験…2025年10月17日（金）
合格者には合格証書を郵送されるほか、受験番号が官報に公告されます。

◆不動産鑑定士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

国土交通省 不動産・建設経済局 地価調査課 不動産鑑定士係

TEL: 03-5253-8378

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/>

はじめに

この度は、TAC不動産鑑定士講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから不動産鑑定士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していくのか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC不動産鑑定士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC不動産鑑定士講座

不動産鑑定士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 演習・答練について	P 10
4. 公開模試について	P 13
5. 質問・相談について	P 14
6. 各種フォロー・サービス対応表	P 16
7. 各種サービス提供期限一覧	P 18
8. 教育訓練給付制度について	P 19
9. その他（日程表について）	P 24

教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー	P 26
2. もう一度講義を受講したい場合	P 28
3. 答案の採点および成績発表について	P 29

ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について	P 30
2. 答練・演習の教室振替について	P 31
3. もう一度講義を受講したい場合	P 31

通信メディア編

1. 教材発送について	P 34
2. 答案添削の流れ	P 35
3. 学習サポート機能	P 38
4. スクーリング	P 39

巻末

1. お問い合わせ先一覧

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、[\[https://www.tac-school.co.jp/wsportal/\]](https://www.tac-school.co.jp/wsportal/)にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. TAC利用上の注意事項
2. 講座開始日と受講期間
3. 会員証について
4. TAC WEB SCHOOLについて
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 災害時の対応・行動
9. 教材を紛失した場合
10. 住所等を変更される場合 ※
11. 在籍証明書・履修証明書について

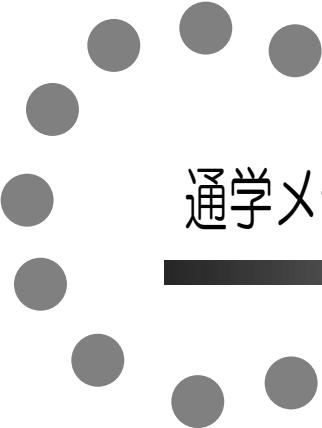
教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法

通信メディア編

1. 教材発送について
2. WEBでの受講方法
3. TAC WEB SCHOOLでの受講方法
4. School Swingでの受講方法

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は「TAC利用ガイド」巻末に収録しています。



通学メディア・通信メディア共通編

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします（通信講座のe受付・郵送申込時のみ、教材とは別途ご郵送します）。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時は、会員証を提示してください。
教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。
※もし会員証を忘れてしまったら…
講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。
「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。
- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6. **自習室について**」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料【会員証1枚につき500円（税込）】がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義・答練	2年本科生 MAX	2年本科生 PLUS	1.5年L本科生	1.5年L本科生	1.5年本科生	1年本科生	10ヶ月本科生	短答本科生	論文本科生	上級本科生	上級本科生（短答対策付）	上級答練本科生	上級答練本科生（短答対策付）	論文直前本科生	アクセス本科生	アクセスαβパック	アクセスαパック	アクセスβパック
民法入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
経済数学入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
会計学簿記入門講義*	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
基本講義	●	●	●	●	●	●	●	○	▲	△	—	★	—	★	—	—	—	
短答アプローチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	
論文アプローチ	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
演習講義	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
上級講義	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	
短答式基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	—	●	—	—	—	
演習基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
論文式基礎答練	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	
論文式応用答練	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—	—	
論文式上級答練	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	●	—	—	
法改正点講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	—	●	—	—	—	
短答特効ゼミ	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
短答式直前答練	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	—	●	—	—	—	
短答式全国公開模試	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	—	●	—	●	—	—	—	
総まとめ講義	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—	
論文式直前答練	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—	
アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—	
アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	●	
論文式全国公開模試	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	—	

● : 実施する講義となります。

○ : 行政法規と鑑定理論のみとなります。

▲ : 鑑定理論、民法、経済学、会計学のみとなります。

△ : 民法、経済学、会計学のみとなります。

★ : 行政法規のみとなります。

— : 対象外となります。

* : 入門講義はWeb学習となります。

※2年本科生MAXは、論文応用答練、論文直前答練、総まとめ講義、論文式全国公開模試は、2026年目標、2027年目標の両方が含まれます

2. コース別配付教材一覧

科 目	配付教材	2年本科 生MAX		2年本科 生PLUS		1.5年L本科 生PLUS		1.5年L本科 生	1.5年本科 生	1年本科 生	10ヶ月本科 生	短答本科 生	論文本科 生	論文文本 科生B	上級本科 生	上級答練本科 生	上級答練本科 生（短答対策付）	上級答練本科 生（短答対策付）	論文直前本科 生	アクセス α	アクセス β	アクセス αβパック	アクセス βパック																		
		〔1年目〕		〔2年目〕		〔1年目〕																																			
		デジタル	講義録 PDF添	デジタル	講義録 PDF添	デジタル	講義録 PDF添																																		
鑑定理論	基本テキスト	-	-	㉙	●	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-																
	鑑定評価基準冊子	○	-	●	-	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-																
	短答基本テスト冊子	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	論文ミニテスト	-	○	★	-	★	-	★	-	★	★	★	★	★	★	★	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	短答アプローチレジュメ	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	論文アプローチレジュメ	-	-	㉙	-	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-																
	論文式基礎答練	-	-	㉙	-	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	-	-	-	-	-	-																
	論文式過去問題集(論文 TAC出版)	-	-	㉙	●	-	●	-	●	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	-	◆	●	◆	◆	-	-	-	-																
	論文式過去問題集(演習 TAC出版)	-	-	㉙	●	-	◆	-	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	-	◆	◆	◆	◆	-	-	-	-																
	短答式過去問題集(TAC出版)	-	-	◆	-	◆	-	◆	-	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	-	-	◆	-	-	-	-	-	-																
	演習テキスト	-	-	㉙	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	-	-	-	-																
	演習基礎答練	-	-	㉙	-	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	-	-	-	-																
	上級テキスト(論文・演習)	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	-																
	総まとめテキスト	-	-	㉙	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●																
	短答特効ゼミ教材	-	-	-	-	㉙	-	㉙	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	短答式基礎答練	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	短答式直前答練	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-																
	短答式全国公開模試	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-																
	論文式応用答練(論文・演習)	-	※	㉙	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●																
	論文式上級答練(論文・演習)	-	※	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	●	●	●	●																
	論文式直前答練(論文・演習)	-	※	㉙	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●																
	アクセスα(論文・演習)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	-																
	アクセスβ(論文・演習)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	●	●	-																
	論文式全国公開模試(論文・演習)	-	-	㉙	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●																
行政法規	基本テキスト	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-															
	ミニテスト	-	○	★	-	★	-	★	-	★	★	★	★	★	★	★	-	-	★	-	★	-	-	-	-																
	過去問題集(上下巻 TAC出版)	-	-	㉙	-	◆	-	◆	-	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	-	-	◆	-	◆	-	-	-	-																
	法改正点テキスト	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-	-															
	短答特効ゼミ教材	-	-	-	-	㉙	-	㉙	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																
	基礎答練	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-																
	直前答練	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-																
	短答式全国公開模試	-	-	㉙	-	㉙	-	㉙	-	●	●	●	●	●	●	●	-	-	●	-	●	-	-	-	-																

● : 2027年目標配付教材 ㉙ : 2026年目標教材 ★ : 教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付（自主学習）

◆: 各過去問題集はTAC出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

㉙ : 2年本科生MAX、2年本科生Plusおよび1.5年L本科生Plusの方は、鑑定理論基本講義教材（基本テキスト・ミニテスト・基礎答練・短答アプローチ）は2027年合格目標教材を配付します。

※ 2年本科生MAX、2年本科生Plusおよび1.5年L本科生Plusの方へは、2026年合格目標短答式対策教材【行政法規・鑑定理論（短答過去問・基礎答練・直前答練・公開模試）、行政法規テキスト（基本・法改正点）】を配付します。

2027年合格目標短答式対策教材は、申請された方に限り配付いたします。

※ 論文式応用答練（演習）、論文式上級答練（演習）、論文式直前答練（演習）の解答用紙は、講義録PDFに添付して提供しております。

※ 試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※ 教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOL にて公開しています。ログイン後、学習サポートの【正誤情報】メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

科 目	配付教材	デジタル教材 講義録 PDF添付	2年 本科 生 M A X	2年 本科 生 P L U S	1.5 年 L 本科 生 P L U S	1.5 年 L 本科 生 P L U S	1年 本科 生	10 ヵ月 本科 生	短答 本科 生	論文 本科 生	上級 本科 生	上級 本科 生 (短答 対策付)	上級 答練 本科 生	論文 直前 本科 生	ア ク セ ス α β パ ッ ク	ア ク セ ス α β パ ッ ク	ア ク セ ス β パ ッ ク
			[1 年 目]	[2 年 目]	[1 年 目]	[2 年 目]	[1 年 目]	[2 年 目]									
民法	入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—	—
	基本テキスト	—	—	㉙	●	先	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	—	★	★	—	—
	条文集	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	論文式基礎答練	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	過去問題集(TAC出版)	—	—	㉙	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	—	◆	◆	◆	—
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—
	総まとめテキスト	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	●
	上級答練	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	応用答練／直前答練	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	■
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	論文式全国公開模試	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
経済学	経済数学入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	基本テキスト	—	—	㉙	●	先	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	—	★	★	—	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	論文式基礎答練	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	過去問題集(TAC出版)	—	—	㉙	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	—	◆	◆	◆	—
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—
	総まとめテキスト	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	上級答練	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	応用答練／直前答練	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	■
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	論文式全国公開模試	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
会計学	簿記入門テキスト	—	—	●	—	●	—	●	—	●	●	●	—	●	●	—	—
	基本テキスト	—	—	㉙	●	先	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	ミニテスト	—	○	★	—	先	★	—	★	★	★	★	—	★	★	—	—
	論文アプローチレジュメ	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	論文式基礎答練	—	—	㉙	—	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	—	—
	過去問題集(TAC出版)	—	—	㉙	●	先	●	—	●	◆	◆	◆	—	◆	◆	◆	—
	上級テキスト	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—
	総まとめテキスト	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—
	上級答練	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
	応用答練／直前答練	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	■
	アクセスα	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	アクセスβ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
	論文式全国公開模試	—	—	㉙	●	—	●	—	●	●	●	●	—	●	●	●	—

●: 2027年目標配付教材 ㉙: 2026年目標教材 ★: 教室生は教室でミニテストの実施。ビデオブース生、通信生は講義録に添付（自主学習）。

◆: 各過去問題集はTAC出版より販売されているものを配付します。既にご購入されている等の理由での返金は承れません。予めご了承ください。

■: カリキュラムに含まれるのは直前答練のみとなります。

先: 2年本科生Plusの方へは先行学習で選択した1科目は、2026年合格目標、2027年合格目標の教材を配付いたします。

※ 試験動向及びカリキュラム変更により、配付教材に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

※ 配付教材に訂正が半開示した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。マイページへログイン後、学習フォローの【正誤情報】メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3. データ等での提供教材一覧

教材名	デジタル教材	WEBSCHOOL 学習サポート	講義録
不動産鑑定評価基準冊子	●	—	—
ミニテスト	—	●	—

デジタル教材

WEB SCHOOL 上のメニュー「学習サポート」の「デジタル教材」より、教材の閲覧ページに遷移します。

モバイル端末の場合は、TAC デジタル教材 (DIGITAL 教材) アプリのインストールが必要です。ストアアプリで「TAC デジタル教材」を検索してインストールしてください。

WEBSCHOOL 学習サポート

WEBSCHOOL 上のメニュー「学習サポート」の中の「教材」に掲載しています。

講義録

WEBSCHOOL 上で配信している講義と一緒に掲載している講義録の中に収録しています。

各教材の受け渡しは申込みいただいたコースに準拠します。

通学講座の皆様にはご登録校舎の窓口でお渡しします。会員証をご提示の上窓口でお受け取りください。

通信講座の皆様にはご登録された送付先にお送りします。通信メディア編「1. 教材発送について」をご確認ください。

3 演習・答練について

答練の実施方法は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。

◆実施答練種類一覧

答練		科目	回数	問題数	実施方法	返却方法					
						教室講座	ビデオブース講座	通信講座			
短答式	基礎答練	鑑定理論	2回	40問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）	コンピュータによる採点を行います。 個人別成績表を掲載します。					
		行政法規	2回	40問							
	直前答練	鑑定理論	4回	40問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）						
		行政法規	4回	40問							
論文式	基礎答練	鑑定理論（論文）	1回	2問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）	・添削指導は「デジタル方式」にて実施いたします。 ・添削結果は「TAC WEB SCHOOL」のマイページに掲載します。 【添削済み答案閲覧開始日】 ▶教室講座 実施後、約2～3週間後から ▶ビデオブース講座 答案提出後、約2～3週間後から ▶通信講座 T A C 到着後、約2～3週間後から					
		鑑定理論（演習）	2回	1問							
		民法	1回	2問							
		経済学	1回	2問							
		会計学	1回	2問							
	応用答練	鑑定理論（論文）	4回	2問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）						
		鑑定理論（演習）	2回	1問							
		民法	4回	2問							
		経済学	4回	2問							
		会計学	4回	2問							
	上級答練	鑑定理論（論文）	3回	2問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）						
		鑑定理論（演習）	3回	1問							
		民法	2回	2問							
		経済学	2回	2問							
		会計学	2回	2問							
	直前答練	鑑定理論（論文）	3回	2問	答練実施（120分） ↓ 解説講義（50分）	・答案は「デジタル方式」にて添削を実施するため（答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。 ・添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。					
		鑑定理論（演習）	3回	1問							
		民法	3回	2問							
		経済学	3回	2問							
		会計学	3回	2問							
	アクアスα	鑑定理論（論文）	8回	1問	答練実施（60分） ↓ 解説講義（25分）	・答案は「デジタル方式」にて添削を実施するため（答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。 ・添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。					
		鑑定理論（演習）	8回	1問							
		民法	8回	1問							
		経済学	8回	1問							
		会計学	8回	1問							
	アクセスβ	鑑定理論（論文）	4回	1問	答練実施（60分） ↓ 解説講義（25分） ※演習のみ「120分答練→50分解説」	・答案は「デジタル方式」にて添削を実施するため（答案をデータ化して添削）、提出された答案原本はお返しできません。 ・添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。					
		鑑定理論（演習）	4回	1問							
		民法	4回	1問							
		経済学	4回	1問							
		会計学	4回	1問							

※講師により教材の配付・使用方法が異なる場合がございます。担当講師の指示に従ってください。

※試験動向及びカリキュラム変更により、実施方法が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

●答練受講上の注意

(1) 筆記用具などについて

・短答式答練について

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、受講の際は必ずHB又はBの黒の鉛筆、シャープペンシルで解答してください。

・論文式答練について

論文式答練の答案は必ず黒又は青のインク・ボールペンで作成し、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン（消せるボールペン）の使用は認められていません。短答式試験とは異なり、論文式試験では鉛筆での解答は無効となります。日頃からペンで答案を作成する練習をしておきましょう。その他、鑑定理論（演習）・会計学で使用する電卓をお持ちください。

(2) 答案の提出について

①短答式答練

マークシート所定の欄に氏名、会員番号、答練名などを正確に記入及びマークしてください。不備があると成績処理ができない場合があります。

②論文式答練

答練を提出する際には、解答用紙所定の欄に氏名、会員番号などを正確に記入してください。不備があると成績処理ができない場合があります。コピーした解答用紙はお受けできません。また、問題1・問題2を分けて提出することはできません。

③ミニテスト（教室講座のみ）

ミニテストは講義実施時のみ提出ができます。欠席時等、後日受付窓口・実施日以外の講義で提出することはできませんのでご注意ください。ビデオブース講座、通信講座はミニテストの採点はございません。

④受講形態別提出方法

・教室講座の受講生

教室の答案は答練実施教室にて回収します。

・ビデオブース講座の受講生

各校受付窓口へご提出ください。その際、複写式の「採点受付原票」にも必要事項をご記入の上、答案に添えてご提出ください。

・通信講座の受講生

TACから送付する専用の封筒に切手を貼ってご提出ください。

⑤提出期限

各本試験までに掲載・返却可能な提出期限

短答式各種答練…2027年4月21日(水) TAC必着
論文式各種答練…2027年7月14日(水) TAC必着

※ 期限日以降に提出された場合、各本試験までに成績表又は添削済答案の掲載ができない場合がございますので、お早めにご提出をお願いいたします。

※ 法改正等により、試験日程等が変更となった場合、上記の締切日を変更することがございます。

(3) 成績処理・添削について

①短答式答練

ご提出いただきましたマークシートをコンピュータで成績処理いたします。TAC到着後約2～3週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに個人別成績表を掲載いたします。

②論文式答練

ご提出いただきました答案はデジタル方式にて添削を行い、ご提出日より約2～3週間後に「TAC WEB SCHOOL」のマイページに採点済答案を掲載いたします。

・教室講座の受講生

実施後、約2～3週間後より閲覧いただけます。

・ビデオブース講座の受講生

答案提出後、約2～3週間後より閲覧いただけます。

・通信講座の受講生

TAC到着後、約2～3週間後より閲覧いただけます。

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済みの答案は「TAC WEB SCHOOL」マイページ上の『成績表』欄でのみ確認することができます。出力紙での返却はありません。また、優秀答案、成績優秀者ランキングもマイページで公表いたします（基礎答練除く）。

論文式答練の出題範囲表はマイページで公表いたしますので（基礎答練除く）、各自ご確認ください。

※ 答練の添削は、一つの答練につきお一人1回です。答案を複数回提出することはできません。

【閲覧方法】

- i 成績表（添削済答案・個人別成績表など）を閲覧する際には、マイページ登録（別冊「TAC利用ガイド」参照）が必要です。本科生・パック生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。
- ii TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自分がお申込中の対象講座のページを開いていただき、「成績表」をクリックしてください。

【閲覧可能期間】 2027年8月31日まで

※期日を過ぎますとログインできず、成績表（添削済答案・個人別成績表など）はご覧いただけません。

4 公開模試について

2027年4月（予定）に短答式全国公開模試（全1回）、2027年5月～7月（予定）に論文式全国公開模試（全2回）を実施いたします。

短答式全国公開模試が含まれているコース

2027年4月（予定）の短答式全国公開模試（全1回）は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください（有料）。

- | | | |
|-----------------|------------|---------------|
| ・2年本科生MAX | ・2年本科生Plus | ・1.5年L本科生Plus |
| ・1.5年L本科生 | ・1.5年本科生 | ・1年本科生 |
| ・10ヵ月本科生 | ・短答本科生 | ・上級本科生（短答対策付） |
| ・上級答練本科生（短答対策付） | ・短答直前パック | |

論文式全国公開模試が含まれているコース

2027年5月～7月（予定）の論文式全国公開模試（全2回）は、下記のコースに含まれております。下記以外のコースをお申し込みの方につきましては、含まれておりません。受験を希望される場合は別途お申込みください（有料）。

- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| ・2年本科生MAX | ・2年本科生Plus | ・1.5年L本科生Plus |
| ・1.5年L本科生 | ・1.5年本科生 | ・1年本科生 |
| ・10ヵ月本科生 | ・論文本科生 | ・論文本科生B |
| ・上級本科生 | ・上級本科生（短答対策付） | ・上級答練本科生 |
| ・上級答練本科生（短答対策付） | ・論文直前本科生 | ・アクセス本科生 |
| ・論文直前答練パック | | |

- ※ コースに全国公開模試が含まれている方は、一定の期日までに会場選択等の手続きがございます。実施会場や手続き期限などにつきましては、2027年3月上旬に別途ご案内いたしますので、ご確認の上、お手続きをお願いいたします。
- ※ T A Cの全国公開模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義前後（教室講座のみ）

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意していただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡してください

2. 質問カード

※当該講座では適用はございません。

3. 質問メール

：対象コース：各本科生、パック生

『学習サポート』内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく『学習サポート』内の「よくある質問」も参考にしてください。

- ※ 質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。
- ※ 質問をいただいたてから約1週間で回答します。
- ※ 質問メールの利用方法は通信メディア編「**3学習サポート機能**」をご参照ください。
- ※ 質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7各種サービス提供期限一覧**」をご覧ください。
- ※ 単科生、オプション講座、セットの方は質問メールをご利用いただけません。

【質問メールご利用回数】

対象コース	回数	
	教室講座	その他メディア
本科生	上限なし	上限なし
パック生	上限なし	上限なし
単科生	利用不可	利用不可
オプション講座	利用不可	利用不可
セット	利用不可	利用不可

4. 質問内容について

質問メールは、下記ルールを守ってご利用ください。正確な回答のため、皆様にご協力を
お願いしております。

- (1) 質問メール1通につき、質問事項は1項目でお願いいたします（1通に複数の質問を
書き込んだ場合、2項目からはお答えできない場合がございます）。
- (2) 回答できる質問は、当年受講コースに含まれる教材（2講義・教材について）の内容
に限ります。
- (3) 質問内容の「科目」「教材名（基本テキスト、応用答練第〇回など）」「ページ」「行」
を明記してください。教材名のないご質問にはお答えできない場合がございます。
- (4) 質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。
「〇〇がわかりません」といった曖昧なご質問にはお答えできない場合がございます。
「自分では〇〇と考えたが、△△の部分がわからない」など、できるだけ具体的に記入
するようしてください。
- (5) 調べればわかるもの、講義を聴けばわかるもの（講義内で解説しているもの）につい
てのご質問にはお答えできない場合がございます。
- (6) 連続して大量に質問メールを送信するなど、受講生への質問メールの円滑な返却に支
障が生じる等、当社の業務の遂行上支障が生じるときは、質問メール無制限の対象外と
なり、ご利用をお断りすることがございます。
- (7) 回答は内容により前後する場合がございます。
- (8) 質問回答者（講師）の指名はできません。
- (9) 通常、質問メールを受付けてから約1週間で回答を返信いたします。
- (10) 本試験までに回答できる受付締切日がございます。 「7各種サービス提供期限一覧」
をご確認ください。試験日が近くなると混み合いますので余裕を持ってご利用ください。

【回答できない質問】

- × 上級答練本科生をお申込みの方の『過去問題集』や『過去のテキスト』の質問
(配付教材に含まれないため)
- × TAC出版書籍の質問 (配付教材に含まれないため)
- × 過年度の教材 (過去のテキストや答練) についての質問
- × 他の資格専門学校の教材についての質問
- × 不動産鑑定士試験に直接関係のない質問
- × 1通に複数の質問を書き込んだ場合、2項目からの質問

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本科生			
	教室講座	ビデオブース講座	DVD通信講座	Web通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—
クラス重複出席フォロー	●	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500円/回)	◎ (500円/回)	—	—
Webフォロー	●	●	●	—
音声DLフォロー	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	●	●	●
教室出席フォロー	—	●	—	—
スクーリング	—	—	●	●
i-support	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	●
質問カード	—	—	—	—

	パック生 (アクセスα・βパック、アクセスαパック、アクセスβパック)			
	教室講座	ビデオブース講座	DVD通信講座	Web通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/回)	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—
クラス重複出席フォロー	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	—	—	—	—
Webフォロー	●	●	●	—
音声DLフォロー	●	●	●	●
追っかけフォロー	●	●	●	●
教室出席フォロー	—	—	—	—
スクーリング	—	—	●	●
i-support	●	●	●	●
質問メール	●	●	●	●
質問カード	—	—	—	—

「 ● 」：標準装備

「 ◎ 」：有料サービス

「 — 」：該当なし

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。 ※テスト類の採点・添削も受けられます。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1講義500円（税込）〕。 ※テスト類の採点・添削も受けられます（答案は校舎窓口に提出）。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1講義500円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
Webフォロー	教室講義を収録した動画をWebにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は、欠席フォローとしてご利用の場合のみ受けられます（重複提出不可）。
音声DLフォロー	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。 ※テスト類の採点・添削は、欠席フォローとしてご利用の場合のみ受けられます（重複提出不可）。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
教室出席フォロー	特定の講義に関して、教室講座に出席できる制度です（手続き不要）。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
アーカイブフォロー	当該講座では適用はございません。
学習サポート	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「講師からのメッセージ」の4つのメニューから構成されています。
質問メール	質問メールは、各本科生およびバック生をお申込みされた方が利用できます（標準装備）。
質問電話	当該講座では適用はございません。
質問カード	当該講座では適用はございません。

7 各種サービス提供期限一覧

不動産鑑定士講座

各種サービス提供期限一覧

短答式：[2027年(5月)目標] 論文式：[2027年(8月)目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限

短答本科生：2027/5/31 その他本科生：2027/8/31

サービス内容	期限	詳細
通学講座の教材受け渡し請求期限	【短答本科生】 2027/5/31 【その他本科生】 2027/8/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(フォロー)視聴期限	【短答式対策】 2027/5/31 【論文式対策】 2027/8/31	ビデオブースのご予約は、【短答式対策】は <u>2027/5/30</u> までに、【論文式対策】は <u>2027/8/30</u> までにお手続きください。
通信講座の教材問い合わせ期限	【短答本科生】 2027/5/31 【その他本科生】 2027/8/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画視聴・音声ダウンロードフォローユニット 利用期限	【短答本科生】 2027/5/31 【その他本科生】 2027/8/31	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限 (マイページ閲覧期限)	【短答本科生】 2027/5/31 【その他本科生】 2027/8/31	期限後はご利用出来なくなります(質問メールは下記参照)。※短答本科生の方の質問メールの閲覧期限は <u>2027/5/31</u> までとなります。
短答式試験に関する質問メール	2027/5/14 <u>TAC必着</u>	短答式本試験までに質問回答できるのは、 <u>2027/4/21 TAC必着分</u> とさせていただきます。
論文式試験に関する質問メール	2027/8/13 <u>TAC必着</u>	論文式本試験までに質問回答できるのは、 <u>2027/7/14 TAC必着分</u> とさせていただきます。
短答式答練提出期限	2027/5/14 <u>TAC必着</u>	短答式本試験までに成績表を返却できるのは、 <u>2027/4/21 TAC必着分</u> とさせていただきます。
論文式答案提出期限	2027/8/13 <u>TAC必着</u>	論文式本試験までに添削答案を返却できるのは、 <u>2027/7/14 TAC必着分</u> とさせていただきます。

注1：公開模試(自宅受験)の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2：通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、**通学メディア・通信メディア共通編「8 教育訓練給付制度について」**のページを参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万）がハローワークから支給されます。[2025年4月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースについては最新版の「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

◆指定コース一覧（2025年4月1日現在）

	指定コース	給付金指定番号	受講期間
通学メディア 教室・ビデオブース講座	・1年本科生 7月開講*	00100924	12ヶ月
	・短答本科生 6月開講*	13200821	10ヶ月
	・上級本科生 11月開講*	00101025	8ヶ月
通信メディア Web・DVD通信講座	・1年本科生	98211527	12ヶ月
	・短答本科生（10月受講開始）*	13200924	7ヶ月
	・上級本科生	00101920	9ヶ月

※2027年目標の対象となる開講月、受講開始日は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」でご確認ください。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居所の確認ができるものをご提示ください（郵送の場合には、本人および住居所の確認ができるもののコピーを添付してください）。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。

ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読み取りを受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は[TAC WEB SCHOOL]⇒[マイページ]⇒[学習記録]⇒[出席状況]にてご確認いただけます。

修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

出席状況の確認方法等につきましては、別冊の[TAC利用ガイド]⇒[通学メディア・通信メディア共通編]⇒[4. TAC WEB SCHOOLについて]に掲載しております。

※2027年目標1年本科生の講義回数は157回です。フォローアップ講義（「オリエンテーション」「Review講義」「民法入門講義」「経済数学入門講義」「会計学簿記入門講義」）、「全国公開模試」は出席率の対象となる講義回数に含まれておりません。フォローアップ講義、全国公開模試以外の講義で出席率80%になるようご出席ください。

※講義回数は変更となる場合があります。日程表で回数をご確認ください。また、修了試験実施の際にも講義回数をご案内します。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、対象コース全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日の約1週間後となります。修了日は修了試験実施の際にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

対象課題は下記参照（提出率80%達成）

答案の提出

添削答案をご提出の際は必要事項を正しく記入し、専用の封筒でご郵送ください。会員番号、氏名は全てのページに必ず記入してください。

スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せず、通常通り郵送にてご提出ください。また、受講ガイドにより指示がある場合は指示に従ってください。なお、白紙答案は提出と認められませんのでご注意ください。

◆提出対象となる添削答練（通信講座）

コース	講義・答練	短答式基礎答練	論文式基礎答練（論文・演習）	論文式応用答練	短答式全国公開模試★	論文式上級答練	短答式直前答練	論文式直前答練	論文式全国公開模試★	合計	提出率80パーセント達成
短答本科生 D V D・W e b 通信講座	4回					8回			12回	10回	
1年本科生 D V D・W e b 通信講座	4回	6回	18回			8回	15回		51回	41回	
上級本科生 D V D・W e b 通信講座			18回		12回		15回		45回	36回	

※この情報は2025年5月末時点のものになります。変更等の可能性もございますので、予めご了承ください。

※表中の数字は添削回数を表しています。

★短答式・論文式全国公開模試は、各コースに含まれていますが、教育訓練給付制度における添削答練の提出対象外です。

受講期間と受講修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（P.18 指定コース一覧及び、TAC教育訓練給付制度パンフレット 厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。

修了日までは答案を受け付けいたしますが、採点を希望される場合は講座が定める期日までにご提出ください。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※W e b・音声D Lの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度修了試験について

修了試験は受講後半に[TAC WEB SCHOOL]⇒[学習サポート]⇒[Web答練]で実施いたします。下記期間にアクセスしていただき設定されている解答送信期限内に解答送信してください。

実施（予定）：2026年3月12日（公開予定）～4月1日（解答送信期限）

成績表掲載（予定）：2026年4月9日

※実施日程は変更となる場合があります。

※正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。修了日まで郵送にて追試を実施します。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

■ TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



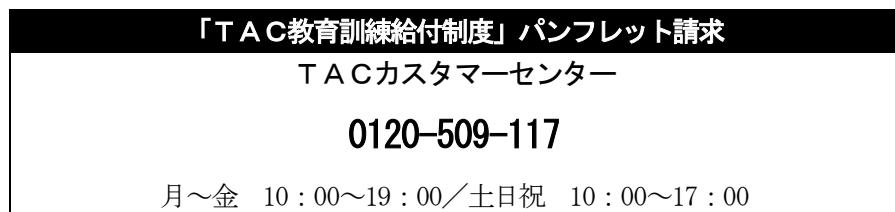
■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。



9 その他（日程表について）

教室講座の講義、ビデオブース講座・Web講座・音声DLフォローの視聴及び配信開始・DVD通信講座の発送などの日程につきましては、ホームページにてご確認くださいますようお願いいたします。

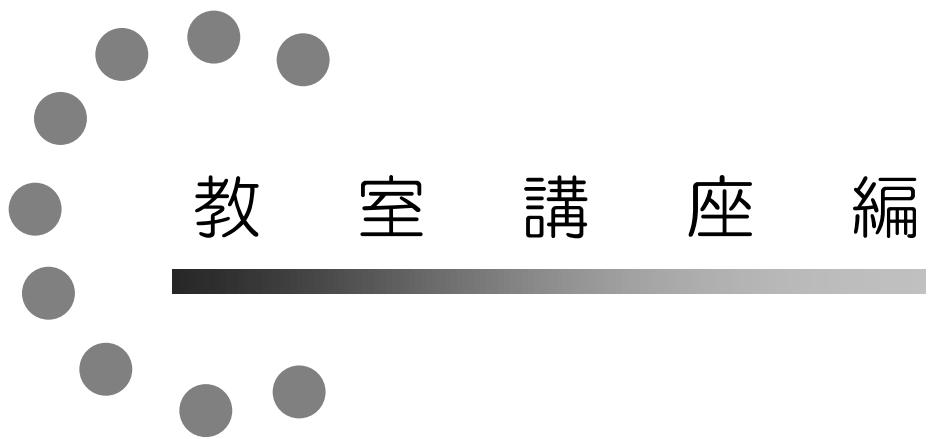
日程表はこちらからご覧ください（TACホームページ）>>
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kantei/kantei_schedule.html



2027年目標の日程表は以下の予定にて発表いたします。

※日程は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

発表時期（予定）	コース	学習期	講義	発表方法
2025年7月上旬頃	2年本科生MAX 2年本科生Plus	基礎期	2026年短答式対策「行政法規」 2027年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
2025年9月上旬頃	1.5年L本科生Plus	基礎期	2026年短答式対策「行政法規」 2027年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
	1.5年L本科生		2027年短答式・論文式対策「鑑定理論」	ホームページ
2026年1月上旬頃	2年本科生MAX 2年本科生Plus	直前期	2026年短答式対策 直前期	ホームページ
	1.5年L本科生Plus	基礎期	2027年短答式・論文式対策 基礎期	ホームページ
	1.5年L、1.5年、1年、 短答本科、論文本科、論文本科B	基礎期	2027年短答式・論文式対策 基礎期	ホームページ
2026年7月上旬頃	2年本科生MAX 上級本科生（短答付含む） 上級答練本科生（短答付含む）	—	上級講義、上級答練	ホームページ
	アクセス本科生 アクセスコース	—	アクセスα、アクセスβ	ホームページ
	全本科生共通	応用期	論文式応用答練	ホームページ
2027年1月上旬頃	全本科生共通	直前期	行政法規 法改正点講義 短答式直前答練 総まとめ講義 論文式直前答練	ホームページ
2027年1月下旬頃	論文直前本科生	—	—	ホームページ
2027年2月下旬頃	全本科生共通	—	全国公開模試	ホームページ マイページ 郵送



1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー(本科生は標準装備) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。 詳細は通信メディア編「TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。
4. ご自身のパソコンに講義音声をダウンロードして受講する	音声DLフォロー(本科生は標準装備) ※テスト類の採点も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	音声DL通信講座の講義を受講できます。 詳細は通信メディア編「TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類（ミニテスト、実力テスト、答練、演習等）の採点・添削も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOLをご参照ください。

◇有料〔1回につき500円（税込）〕、完全予約制（当日予約は不可）となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類（ミニテスト除く）の採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間をお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

3. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇対象コース：

- ・各本科生
- ・バック生
- ・単科生（※全国公開模試をお申込みの場合を除く）
- ・セット（※全国公開模試をお申込みの場合を除く）

◇当講座の上記対象コースは、Webフォローおよび音声DLフォロー標準装備です。

◇Webフォロー・音声DLフォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記TACホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://www.tac-school.co.jp/wsportal/>

◇Webフォロー・音声DLフォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりますのでご注意ください。

※テスト類（ミニテスト除く）の採点・添削も受けられますが、通常の答案返却よりもお時間をお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：各本科生

2年本科生MAX、2年本科生Plus、1.5年L本科生Plus、1.5年L本科生、
1.5年本科生、1年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生B、
上級本科生、上級本科生（短答対策付）、上級答練本科生（短答対策付）

2. 対象講義：基本講義、演習講義、上級講義

※お申込みコースに含まれているものが対象となります。

※答練（基礎・応用・直前・上級）、アクセスαβ、総まとめ講義は対象外です。

3. 回数： 2年本科生MAX…121回

2年本科生Plus／1.5年L本科生Plus…85回
1.5年L本科生／1.5年本科生／1年本科生／10ヵ月本科生…85回
短答本科生…34回
論文本科生…73回
論文本科生B…51回
上級本科生（短答対策付）…48回
上級本科生…36回
上級答練本科生（短答対策付）…12回

4. 利用方法：2つの方法でご利用できます。

- (1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。
- (2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。
ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB WCHOOLをご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. ミニテストの返却について

基本講義で実施するミニテストは、次回講義日以降に受講校舎で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※最終回のミニテスト、欠席した講義で実施されたミニテスト、欠席フォロー（クラス振替出席フォローを除く）をご利用いただいた際のミニテストは自己採点とさせていただきます。後日、受付窓口に提出することはできませんのでご注意ください。

2. 短答式答練の成績表について

短答式答練の成績結果は、約2～3週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページで確認できます。

3. 論文式答練の添削答案について

論文式答練の成績結果は、約2～3週間後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

4. 返却答案（ミニテスト）の保管期間について

返却より長期間経過した答案は「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間で全て廃棄します。ご注意ください。



ビデオブース講座編

1

答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは通学メディア・通信メディア共通編「**3**演習・答練について」をご確認ください。

※ ミニテストは講義録に添付されております。自己採点とさせていただきますので各校受付窓口では提出できません。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

◆短答式答練の成績表の返却について

答練の成績結果は、約2～3週間後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

◆論文式答練の添削答案について

論文式答練は、個人別成績表はございません。添削済答案は、約2～3週間後よりTAC WEB SCHOOLのマイページより確認できます。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

基礎答練・応用答練・上級答練・直前答練に限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。是非、教室講座の受講生と一緒に答練・演習を受けてみてください。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続きは不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、ホームページ掲載の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、TAC WEB SCHOOL のマイページよりご確認ください。

※アクセスα、アクセスβは対象外です。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

1. 対象コース：各本科生

2年本科生MAX、2年本科生Plus、1.5年L本科生Plus、1.5年L本科生、
1.5年本科生、1年本科生、10ヵ月本科生、短答本科生、論文本科生、論文本科生B、
上級本科生、上級本科生（短答対策付）、上級答練本科生（短答対策付）

2. 対象講義：基本講義、演習講義、上級講義

※お申込みコースに含まれているものが対象となります。

※各種答練、総まとめ講義は対象外です。

3. 回数：2年本科生MAX…121回

2年本科生Plus／1.5年L本科生Plus…85回、
1.5年L本科生・1.5年本科生・1年本科生・10ヵ月本科生…85回、
短答本科生…34回、論文本科生…73回、論文本科生B…51回、
上級本科生（短答対策付）…48回、上級本科生…36回、
上級答練本科生（短答対策付）…12回

4. 利用方法：ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

memo

通信メティア編



1 教材送付について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

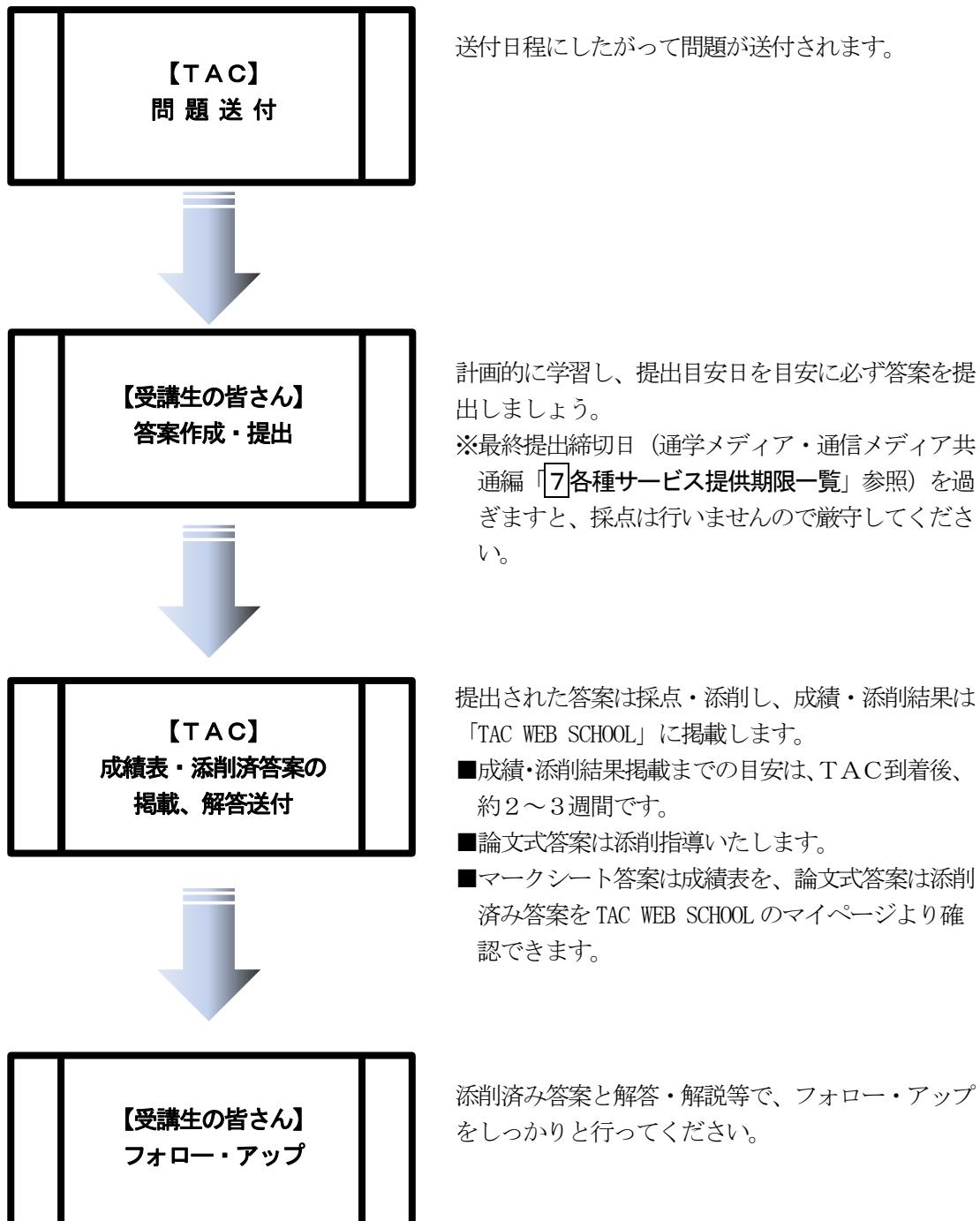
教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



2. 答案提出上の注意

◆短答式マークシート提出上の注意

短答式答練はマークシート方式による採点となりますので、必ずHB又はBの鉛筆・シャープペンシルで解答してください（マークシートの注意事項に従って記入・提出してください）。会員番号、生年月日、氏名、科目、答練回数を漏れなく記載ください。成績優秀者一覧への氏名記載を希望されない方は、「氏名非掲載希望」欄にマークをしてください。

◆論文式答案の提出上の注意

通信生の方は答案用紙が混在してしまうことがありますので、必ず解答用紙を確認してから解くようしてください。

解答用紙には氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。記入漏れがあった場合や、解答用紙が順番に並んでいない場合は、成績処理ができないことがありますのでご注意ください。

コピーした解答用紙はご提出いただけません。また、問題1・問題2を分けて提出することはできません。

3. 答案作成上の注意

（1）論文答案

論文答案の作成は、黒または青のインクかボールペンで作成してください（鉛筆での解答は無効となります。また、訂正は二重線で行ってください。修正液・修正テープ・フリクションペン（消せるボールペン）の使用は不可です。日頃から本試験の規定に準じた筆記用具で解答を作成する練習をしておきましょう）。

※講義録添付のミニテストは自己採点とさせていただきます。ご提出はいただけません。

（2）マークシート答案

- ① マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ② 会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことや、ご本人様のお手元に成績表が返送できないことがあります。ご記入には十分ご注意ください。

4. 答案最終提出締切日

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。通学メディア・通信メディア共通編「**7各種サービス提供期限一覧**」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

5. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18

T A C通信教育部 行

6. お問い合わせ

通信生答案の提出状況確認に関するお問い合わせ先（公開模試を除く）

03-5276-8534

月～金 10:00～17:00

※土日祝日休業

3 学習サポート機能

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」など、フォローアップ体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



◆よくある質問

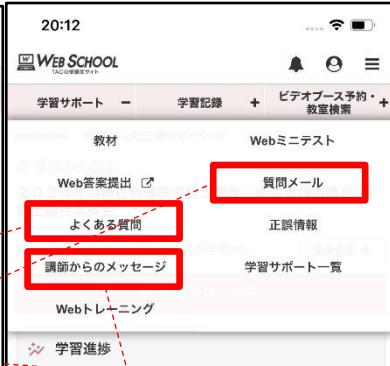
疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

[スマートフォン画面]



◆講師からのメッセージ

講師から学習に関するポイントや本試験時の心構えなど、様々なメッセージが届けられます。講師からの熱いアドバイスやメッセージに学習のモチベーションが上がること間違いなしです。

1. ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行っていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカー・プロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

対象コース	スクーリング利用回数
本科生	上限なし
パック生	上限なし
単科生／ オプション講座／セット	利用不可

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。教室講座の日程表がお手元にない場合は、TACのホームページでご確認ください。

予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

◆答練・演習をスクーリングする場合、答案は教室で提出することができますが、その場合、再度郵送で提出することはできません（提出は1人1回です）。

◆通信メディアで教育訓練給付制度をご利用の方が教室で提出されると、提出率に加算されません。教育訓練給付制度をご利用の方は、必ず「返信用封筒に切手を貼って提出」してください。

memo

卷 末

✿お問い合わせ先一覧✿

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問

<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 5質問・相談について 」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込は こちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	月～金 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。